

私たちが伝えたいもの

—東京のソーシャルワーク実践から—

今回は実践研究大会として初めての単独開催となります。

社会福祉士をはじめ、福祉に関心のある一般の方々をも対象に、社会福祉に関する実践研究や実践報告を行い、ソーシャルワークの魅力、実情を知る機会にしていきたいと思います。

また本大会を通じて、社会福祉士が相互に気づきを与えあい、社会福祉の発展と向上、社会的認知につながることを目的として開催します。

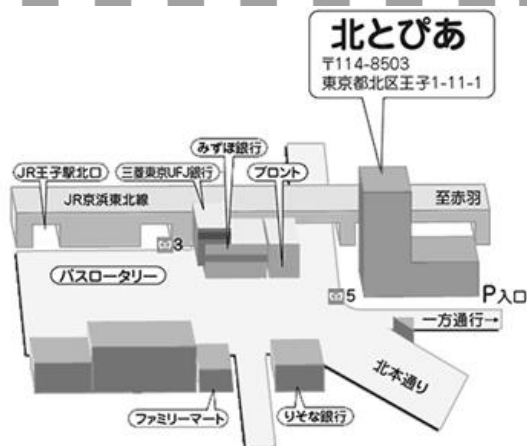
多くの方のご来場をお待ちしております。

日時 2018年 **2月10日(土)** 10:00～16:00
9:30～開場

会場 北とぴあ（東京都北区王子1丁目11-1）

※基調講演では手話通訳のご用意をしております。その他、特別な配慮が必要な方は事前にお申出ください。

最寄り駅は**王子駅**です



JR京浜東北線

王子駅北口より徒歩2分

東京メトロ南北線

王子駅5番出口直結

都電荒川線

王子駅前駅より徒歩5分

お問合せ

公益社団法人東京社会福祉士会
事務局（渡會・福井）

☎ 03-5944-8466

✉ social_workers_day@tokyo-csw.org



公益社団法人 **東京社会福祉士会**
Tokyo Association of Certified Social Workers



ホームページ
から資料を
ダウンロード
できます

1 3階 飛鳥ホール

1 0 : 0 0 ~ 会長挨拶

1 0 : 0 5 ~ 1 1 : 3 0

基調講演 (手話通訳有)

「ソーシャルワークの 実践研究の意義と方法」

高良 麻子 氏
(東京学芸大学教育学部社会科学講座)



【講師略歴】

横浜国立大学教育学部教育学科卒業後、株式会社ビギ勤務、コロンビア大学大学院スクールオブソーシャルワーク修了後、在宅介護支援センター勤務、東京家政学院大学人文学部人間福祉学科助手を経て、現在、東京学芸大学教育学部社会科学講座教授、東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科社会福祉学専攻修了、博士（ソーシャルワーク）、社会福祉士

7階 701会議室

1 2 : 3 0 活動報告 福島県復興支援事業

『戸別訪問による都内避難者に対する社会福祉士の役割』

—東京社会福祉士会の福島県復興支援事業から見てきた避難者支援の在り方—

1 3 : 0 0 実践研究 林 恵子

『がん分野における両立支援コーディネーターの実践』

—ソーシャルワークの視点から—

1 3 : 3 0 実践報告 相馬 美穂

『多職種協働による福祉用具活用相談について』

—（一社）福祉用具活用相談センターの設立とその取り組み—

1 4 : 0 0 研究報告 大島 了

『国際化社会における民生・児童委員の相談資源の認識に関する考察』

—ソーシャルワーカーが意識したい民生・児童委員と外国籍住民の相談資源の認識—

1 4 : 3 0 実践報告 佐々木 昭夫

『意思決定能力のアセスメント方法について』

—自らの実践を振り返り可視化を試みる—

1 5 : 0 0 終了

7階 第2研修室 A

12:30 活動報告 司法福祉委員会
『東京社会福祉士会の東京三弁護士会との連携による、入り口支援と判決後支援』

13:00 実践報告 低所得者支援委員会
一三大寄せ場（寿町・釜が崎・山谷）
フィールドスタディから見てきた
格差・貧困問題の考察一

13:30 パネルディスカッション
障害者支援委員会・就労支援委員会
『障害者が働くということ』

15:00 終了

7階 第2研修室 B

12:30 ワークショップ
電話相談事業研究開発委員会
ここをつなぐ安心電話
ロールプレイ、相談業務のヒント等

13:30 パネルディスカッション
子ども家庭支援委員会
『子ども家庭領域における当事者から求められているソーシャルワーク機能は何か』
一社会福祉士が担う
ソーシャルワーク機能の拡張一

15:00 終了

7階 第1研修室 12:30 ~ 15:00

ポスターセッション(文献研究)

渡嘉敷 直康（帝京平成大学）

『外国ルーツ者支援への展望』

一在留資格と文献研究等を通じた一考察一

個別相談会 生涯研修センター

『新たな認定社会福祉士への道』

ポスター展示 活動報告および紹介

- ・権利擁護センターぱあとなあ東京
- ・権利擁護委員会
- ・独立型・開業型委員会



- ・あだち社会福祉士会
- ・おおた社会福祉士会
- ・北区社会福祉士会
- ・ねりま社会福祉士会
- ・文京社会福祉士会

実物展示

☆絵画など

絵画工房たゆたう

☆終活ノート

特定非営利活動法人ソーシャルネット南のかぜ

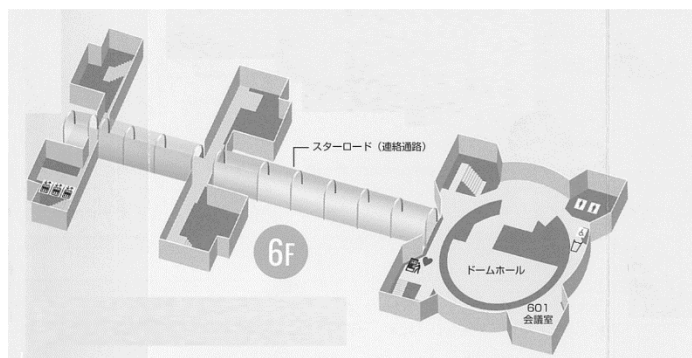
「わたしの物語をつぐむ～あすへのノート～」

6階 ドームホール

12:30 【制度説明】 生涯研修センター
～12:55 新たな認定社会福祉士への道

13:00 【パネルディスカッション】
～15:00 地域包括支援センター委員会
『尊厳の保持と自立支援、
そして地域共生社会』
一ソーシャルワーカーとして
社会福祉士の役割を考える一

15:30 シンポジウム 各教室からの報告
～16:00



※資料集は当日、ご来場の方にお配りいたします。

タイムテーブル

1) 午前のプログラム

飛鳥ホール（13階 高層エレベーター利用）	
10:00	1. 会長挨拶
10:05	2. 基調講演 テーマ「ソーシャルワークの実践研究の意義と方法」 高良麻子 氏
11:30	

2) 午後のプログラム

	ドームホール	701会議室	第2研修室A	第2研修室B	7階第1研修室
12:30	【制度説明】 新たな認定社会福祉士への道	【活動報告】 戸別訪問による都内避難者に対する社会福祉士の役割	【活動報告】 三弁護士会との連携による、入口・判決後支援	【ワーク ショップ】 ところをつなぐ 安心電話	【ポスター発表】 『外国ルーツ者支援への展望』
13:00	【パネルディス カッション】 尊厳の保持と自立支援、そして 地域共生社会	【実践研究】 がん分野における両立支援コーディネーターの実践	【実践報告】 三大寄せ場から見えてきた格差・貧困問題の考察		【ポスター展示】 ぱあとなあ東京権利擁護委員会 独立型・開業型委員会 あだち地区会 おおた地区会 北区地区会 ねりま地区会 文京地区会
13:30		【実践報告】 多職種協働による福祉用具活用相談について	【パネルディス カッション】 障害者が働くとい うこと	【パネルディス カッション】 子ども家庭領域における当事者から求められているソーシャルワーク機能は何か	
14:00		【研究報告】 国際化社会における民生・児童委員の相談資源の認識に関する考察			【個別説明会】 生涯研修センター
14:30		【実践報告】 意思決定能力のアセスメント方法について			【展示】 絵画工房たゆたう 特定非営利活動法人 ソーシャルネット南のかぜ
15:00	【 移 動 】				
15:30					
16:30	【シンポジウム】				

【主催】公益社団法人東京社会福祉士会【共催】北区社会福祉士会【後援】東京都、北区、社会福祉法人東京社会福祉協議会、社会福祉法人北区社会福祉協議会、特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会、公益社団法人東京都介護福祉士会、一般社団法人日本社会福祉士養成校協会、社会福祉法人東京都育成会、NPO法人東京都発達支援協会、一般社団法人東京精神保健福祉士協会、公益社団法人日本社会福祉士会（順不同）【協力】板橋区社会福祉士会、ねりま社会福祉士会、豊島社会福祉士会、文京社会福祉士会（区部北ブロック地区会）、区部東ブロック（江東、荒川、あだち、かつしか、江戸川）、区部西ブロック（杉並、渋谷、新宿区、なかの）、区部南ブロック（おおた、世田谷、目黒、品川、中央5区）、多摩南ブロック（八王子、町田、府中、調布、いなぎ、多摩、日野、こまえ）、多摩北ブロック（西多摩、清瀬・東久留米、立川、三鷹武蔵野、昭島、国分寺、東大和武蔵村山、こだいら、西東京市、東村山、くにたち、小金井）、島しょブロック（三宅島、八丈島）、志村雅人さん（絵）、障害者支援施設浅草ほうらいご利用者のみなさま（作品）（順不同）



主催 公益社団法人 東京社会福祉士会
 昨年の集合写真 今年も笑顔でお待ちしております(^_^)/